



シリーズ⑧

おらほの
むら

～秋の収穫大感謝祭～ 田沢頭地区

11月3日、田沢頭公民館で、秋の収穫大感謝祭が開催されました。4月から取り組んでいる「農地・水・環境保全向上対策」の状況報告に続いて、米の食べ比べなどが行われ、地元農産物をたっぷり使った料理の数々に笑顔があふれていました。子どもたちも、雑穀を使った餅つきに張り切って挑戦していました。



黒沢峠敷石道保存会が主催する第22回黒沢峠まつりが、10月28日、黒沢峠お祭り広場で開催されました。この日は、県内外から約220人が参加して、市野々側から不動出生橋（もぐり橋）を渡り、ダム湖面を眺めながら、秋晴れに映える約2.5キロの敷石道を思い思いに歩きました。

お祭り広場では、丸太切り大会などのアトラクションのほか、鉄板焼きや焼き鳥などを味わいながら、秋のひとときを過ごしました。

10/28

紅葉の古道で歴史をしのぶ
第二十二回 黒沢峠まつり

白い森発



10/27

受け継いできた心と伝統
沖小歌舞伎20周年記念公演

今年で20周年を迎える沖小歌舞伎公演が、10月27日、沖庭小学校体育館で行われました。会場には20周年を祝って、約200人の町民がつめかけ、沖庭小学校の5・6年生が演じた「寿三番叟」や「白浪五人男」、「絵本大功記九段目」に大きな拍手が送られました。

また公演に続いて20周年記念式典が行われ、これまで、演技指導や衣装製作の面で協力をいただいていた地元のかたがたに感謝状が贈られました。



10/30~11/4

「いのちとかがわり」を学ぶ
おぐに舞波ハート通学合宿

ボランティアサークルおぐに舞波ハート（間宮尚江代表）の通学合宿が、10月30日から5泊6日の日程で実施されました。

通学合宿は、いのちの尊さや地域との関わりを学びながら、共同生活のルールを身につけるために企画されたものです。参加した中学生6人は、代表の自宅に民泊しながら、近くの民家などでもらい湯をし、食事の準備なども行いました。また「いのちをいただく」ことを学ぶため、ニワトリの解体にも挑戦して、チキンカレーを作りました。



11/17~18

みなぎる気迫 光る技 白い森杯柔道大会2007

今年で5回目となる白い森杯柔道大会（多勢信人大会会長）及び合同練習会が、11月17日～18日、町民体育館で開催されました。

大会には、山形県内だけでなく、新潟県からも多くの選手が参加。84チーム男女約400人の中学生が、気迫あふれる試合を繰り広げました。観覧席や通路では、応援に駆けつけた大勢の保護者らが、子どもたちの熱戦に声援を送っていました。

また、会場前では、町認定農業者協議会による「ぶなの恵み大感謝祭」が開催され、芋煮や豚の丸焼きなどに行列ができていました。



11/10

山を楽しみ すばらしさを伝える 小国山岳会設立25周年記念式典

11月10日、白い森交流センターりふれを会場に、小国山岳会設立25周年記念式典が行われました。式典には、小国山岳会の会員をはじめ、飯豊朝日遭難対策委員会の関係者や、近隣の山岳会代表など約65名が参加し、ともに25年の節目を祝いました。

小国山岳会には、現在、約50人の会員が所属し、飯豊・朝日連峰の山小屋と登山道の維持管理や山岳遭難の救助などにあたっています。このほか、海外遠征などの実績も高く、南米最高峰アコンカグア・北米マツキンリー・未踏峰ヤラシャンポへの登頂など、国内外において幅広く活動しています。



—この人に聞く—

未踏峰への挑戦



林業・登山ガイド
吉田 岳氏

今回、山形県山岳連盟による中国チベット登山隊の一員として、未踏峰ヤラシャンポ峰（六六三五m）に挑戦してきました。最終日にタイムリミットを越えて何とか登頂できたことは、幸運だったと思っています。

ほんとに遠い山頂でした。ヒマラヤの六千メートル後半の未踏峰という場で、自分ほどのような働きが出来るのか、出発前は全く分かりませんでした。でも、登頂という結果になってほっとしています。それには、小国山岳会の仲間達を通して得た技術や経験、そして山漬けの日々が役に立ったのだと思っています。今年も、偶然にも小国山岳会の二十五周年の年です。その記念事業の一環として十二月八日に、総合センターで「ヤラシャンポ初登頂報告会」を行います。この海外登山を通し、山のみならず様々なものを見てそして感じてきました。その事をお話できればと思います。どうぞお越し下さい。

新潟山形南部連絡道路 ～地域高規格道路の早期実現を目指して～

建設促進期成同盟会小国大会を開催



新潟山形南部連絡道路は、新潟県下越地域と山形県置賜地域（山形南部）を結ぶ「地域高規格道路」です。この道路は、いま整備が進んでいる日本海東北自動車道の荒川インターチェンジ（仮称）と、東北中央自動車道の南陽高島インターチェンジを結ぶもので、延長は約80km。

今月は、現在までの整備状況や、11月10日に行われた新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会小国大会の内容などについてご紹介します。

地域高規格道路とは

地域高規格道路は、広域的な交流や地域の連携を図るための道路ネットワークとして、整備される道路です。

近隣市町村や、中距離にある地方都市とのアクセス向上を図るもので、長い距離にわたって主要都市間を結ぶという一般的な高速道路のイメージとは異なります。既存の一般国道や高速道路のインターチェンジなどと連結することで、移動のための所要時間が短縮されることとなります。これにより、地方都市間の物流や経済、そして地域間交流が活性化するほか、通勤や緊急時のライフラインとしての機能も担うこととなります。

また、地域高規格道路は、無料で通行できる自動車専用道路となります。自転車や歩行者との事故の心配もなく、交差点や信号もほとんど設置されることはありません。このため移動時間は速く、安全確保の面においても、一層向

上されます。

圏域の利便性を高める 新潟山形南部連絡道路

平成六年十二月に計画路線として指定された「新潟山形南部連絡道路」は、新潟県荒川町と高島町を結ぶルートで、計画では小国町を横断する形となっています。

この道路は、新潟県下越地域と山形県置賜地域を結ぶ役割だけではなく、高速道路のインターチェンジと連結することによって、新潟市と仙台市という大きな二つの政令指定都市間を結ぶ最短のルートになります。このため地域間交流や地域の発展に、幅広い波及効果が期待されています。

これまでの整備状況

現在、山形県側では、平成七年度から南陽市の「赤湯バイパス」（七・二km）で工事が進められています。このうち、南陽高島インターチェンジからの一・二km区間については、

平成十五年から既に一部供用開始されています。残り六km部分にあたる南陽市梨郷付近までは、平成二十年度の供用が見込まれています。

一方、新潟県側では、日本海東北自動車道の荒川インターチェンジに接続される荒川町の「荒川道路」(三・六km)が、平成十三年度から工事に着手されており、二〇〇九年新潟国体までの供用を目指して建設が進んでいます。関川村の「鷹ノ巣道路」(三・八km)は、平成九年度から工事が進められています。

関川村金丸地内から小国町市街地までの約十二kmの区間については、平成十一年十二月に調査区間に指定され、現在は、環境への影響調査や、ルート選定、整備手法の検討などが進められています。

住民の思いを結集 期成同盟会小国大会

新潟山形南部連絡道路の早期実現を目指し、平成五年、置賜三市五町と新潟県下越地

域二市六町六村(現在は合併により三市三町四村)の沿線二十二の自治体と商工団体によって、建設促進期成同盟会が構成されました。

同盟会では、年二回、関係機関に対して早期実現に向けた要望活動を展開しているほか、圏域住民を含めた取り組

みとして、二年に一度住民大会を開催しています。

本年は、十一月十日に、小国町で住民大会「新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会小国大会」が開催されました。会場となった町民体育館には、構成市町村に加えて、国・県の関係者や、町民のか

たがた約三百五十人が集いました。大会では、基調講演や意見発表のほか、早期完成と財源確保に向けた運動の展開を盛り込んだ大会宣言が採択されました。

基調講演の要旨と、本道路の必要性について主張された意見発表について紹介します。



●基調講演●

「道路整備と地域振興」

国土交通省
道路局企画課
道路経済調査室長

縄田 正氏

人口減少や財政上の制約が厳しくなるなか、国際競争力を勝ち抜くためには、今後の5~10年間で社会資本整備の重要な時期といえます。それに加えて東北地方では、交通手段として自動車を使う割合が、大都市に比べて高くなっています。

しかし、実際には道路整備に遅れが目立ち、特に山形県の高規格道路整備率は、全国平均や東北平均に比べて低くなっています。道路全般について考えてみても、隣県に接するルートに限られ、事故や災害時における迂回路も未確保の区間が多くなっています。また、自動車専用道路分担率(※1)によると、山形県における高速道路などの利便性は、全国最下位となっています。これは既存の高速道路などを利用する割合が低く、子どもが通学している横を大型トラックが当たり前のように通行するなど、危険と隣り合わせの日常が存在することをあらわしています。

高速通行可能な格子状ネットワークができれば、交通アクセスの向上によって、工業立地や工業出荷額が増加します。また救急医療に有効であるほか、自動車による観光も見込まれます。

いま国では、真に必要な道路整備を計画的に進めるために、中期計画の策定作業を進めています。各地域の声と実情をくみ取りながら、効果の高いところを優先し、対応すべき課題を明確にしながらい計画を取りまとめているところです。

※1：全自動車の走行台数とキロ数に占める自動車専用道路の割合。算出された数値は、道路機能を示すもので、山形県は全国最下位(平成18年現在)。

●意見発表



西置賜行政組合消防署小国分署
認定救急救命士 五十嵐和彦氏

町内の救急車出動件数は、本年一月から二百二十九件となっています。そのうち、七割が地元の町立病院に収容され、残り三割は、救命救急センターを併設する公立置賜総合病院に搬送されています。搬送するすべてのかたが重篤という訳ではありませんが、カーブや凹凸の少ない地域高規格道路ができれば、搬送時間の短縮だけではなく、患者に与える影響も軽減できるものと期待しています。

また、交通事故や脳梗塞などの救急患者も、一刻も早く専門的治療が可能な医療機関に搬送することができれば、

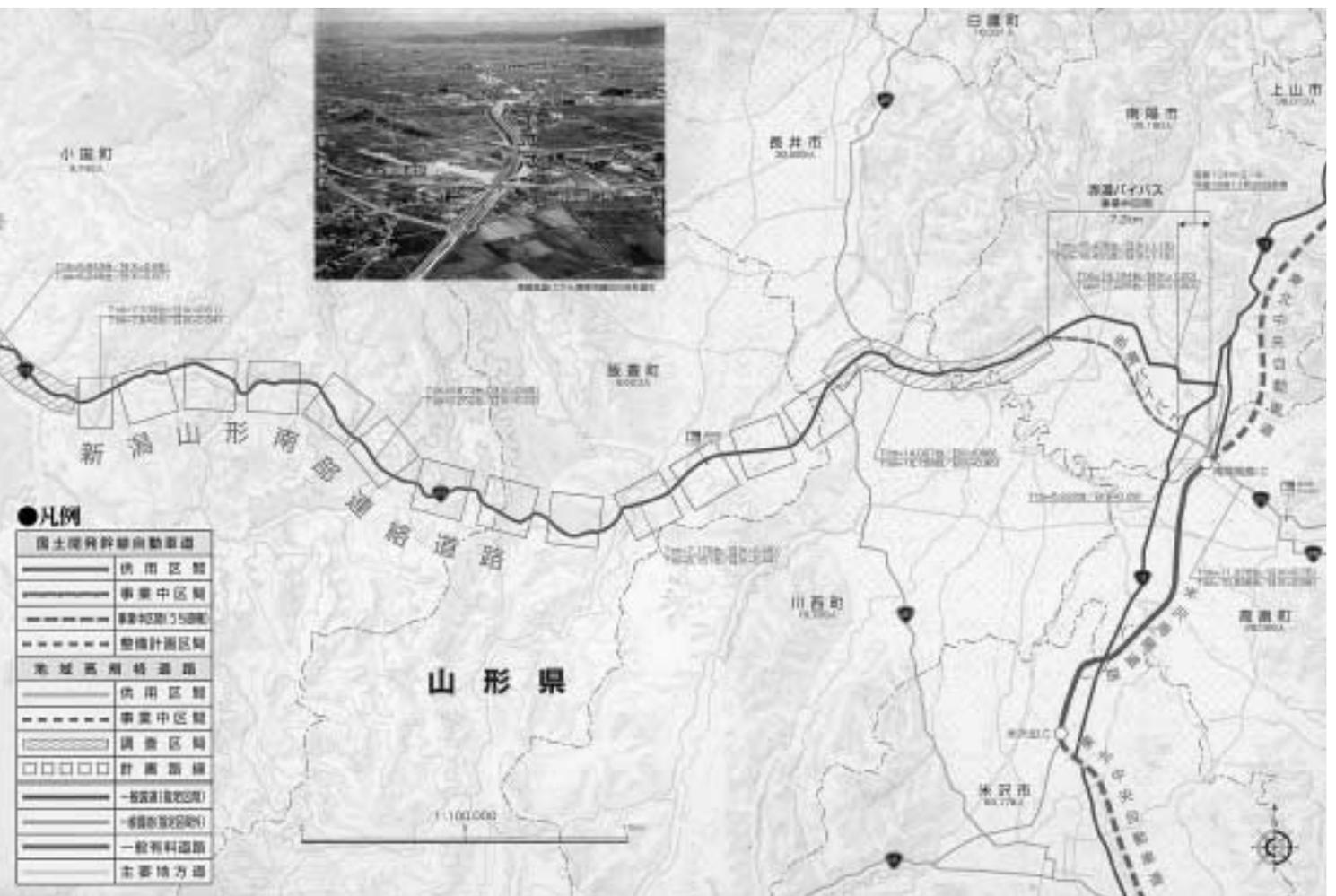
死亡率は低下し、治療後の回復も早いものです。複数の道路があれば、けが人の搬送がスムーズになります。道路は命を運ぶという言葉どおり、その意味を痛感します。

新潟県中越地震では、国道一一三号を使って、緊急消防援助隊として現場に向かいました。防災ヘリ、救急ヘリもあります。基本は車です。広く連携して、より速く、より安全に援助活動を行うためには、新潟山形南部連絡道路の早期実現が必要です。



コバレントマテリアル(株)小国営業所
セラミックス事業本部プロセス材料
事業部業務グループ長 小林茂樹氏

私たちの会社は、昭和十三年に立地して以来、現在は半導体関連製品を主に生産しています。正規従業員が八百三



平成19年度 文化の日表彰式



平成十九年度文化の日表彰式が、十一月三日、総合センターで行われました。式典では、長年にわたって町づくりに貢献された今功夫氏に小国町功績章が贈られたほか、十二の個人に賞状と記念品が手渡されました。それぞれの表彰の内容と受賞者は、次のとおりです。

■功績章表彰

今 功夫氏（増岡）

昭和三十八年から七期二十五年の長きにわたり小国町議

会議員として、また昭和五十年から四期十三年間は、小国町議会議長として住民福祉の向上に尽力されました。さらに、昭和六十三年から三期十二年間については、小国町長として町政発展に寄与されました。

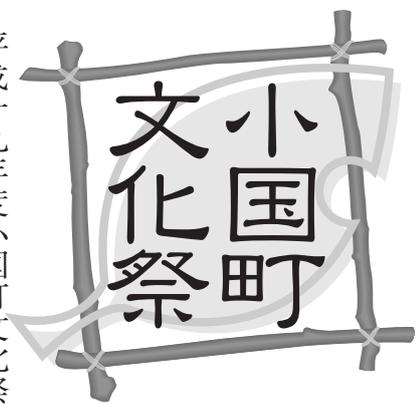
■功労表彰

仁科 清實氏（尻無沢）

昭和六十二年に小国町選挙管理委員に就任以来二十年の長きにわたり、さらに平成七年から十二年間は選挙管理委員会委員長として、豊富な経験と識見をもって、公正な選挙の執行管理に尽力されました。

佐藤 義雄氏（緑町）

昭和五十年に小国町社会福祉協議会理事に就任以来、住民自ら行動する福祉の実現に心を配り、平成七年からは会長として、地域福祉を牽引するリーダーシップを発揮され、町の福祉の向上に貢献されました。



平成十九年度小国町文化祭が、十一月三、四日にかけて開催されました。

町民体育館には、町内の文化団体や小中高生らの絵画や書道、生け花など、自慢の作品約六百点が展示されたほか、茶席も設けられました。

また、町民体育館入口では、栃の実会や母ちゃん市場などによる餅や漬け物などの物販が行われたほか、まんまるなどによるバザールが開かれ、賑わいをみせました。

芸能まつりでは、歌謡・舞踊団体などによる心のこもった熱演に、会場からは拍手が贈られました。このほか民謡まつりでは、全三十五曲の歌や踊りが披露されました。

四日には、子ども落語の発表とともに、山遊亭金太郎寄席が行われました。



体育館前ではバザールふるさと亭を開催



展示された自慢の作品には、多くのかたが訪れた

伊藤 敬二郎氏(北)

昭和六十三年から十八年の長きにわたり、小国町監査委員として、豊かな経験と識見をもって公正かつ厳正に監査業務にあたられ、効率的な行政財政運営と、町の振興発展に貢献されました。

■感謝状

吉岡 元昭氏(増岡)

平成八年に民生委員・児童委員に就任以来、住民の相談役として活躍されるとともに、平成十年からは小国町民生委員・児童委員協議会会長として、組織強化、資質向上に尽力され、地域福祉の推進に貢献されました。

鈴木 一雄氏(東京都)

写真集「おぐにの聲」の出版により、全国各地で写真展を開催するなど、小国の美しく豊かな自然を全国に広められました。また、写真集に掲載されている貴重な写真を、多数町に寄贈していただきました。

■特別表彰

吉田 岳氏(大石沢)

山形県山岳連盟の中国チベットの登山隊の隊員として、未踏峰ヤラシャンポの初登頂に成功する快挙を成し遂げられました。

■永年勤続表彰

【固定資産評価審査委員会委員 (十五年以上)】

渡部 春昭氏(岩井沢)

【教員(三十年以上)】

高井 公氏(宮の台)

【民生委員・児童委員 (十二年以上)】

山口 英彦氏(荒沢)

山口 鐵雄氏(大石沢)

【国民健康保険運営協議会委員 (十五年以上)】

横山 和夫氏(玉川)

【農業振興組合長 (十年以上)】

大河原 國次氏(沼沢)



芸能まつりでは、各団体が練習の成果を披露



終始、笑いが絶えなかった山遊亭金太郎寄席

平成十九年度人権講演会
「ありのまま
そのままに生きる」



女優の真屋順子氏と、夫で俳優の高津住男氏による講演が、十一月四日、健康管理センターで行われました。真屋氏は、平成十二年、芸能活動中に脳出血で倒れ、十四年に退院してからは、リハビリを続けながら車イスの生活を送られています。
会場には、約三百人の聴衆が集い、車イスのかたも多く見られました。講演では、夫婦で支え合いながらの闘病生活の様子についてふれながら、健康のありがたさや、前向きに生きることの大切さなどについて話されました。

伊藤敬二郎さん(北)に 総務大臣表彰



元小国町代表表監査委員の伊藤敬二郎さん(北)が、監査事務功労者に対する総務大臣表彰を受賞され、十月三十日に町長から表彰状が伝達されました。

伊藤さんは、昭和六十三年に代表監査委員に就任されてから十八年間にわたり、常に公正かつ厳正に町の監査業務にあたられ、効率的な地方自治の遂行に寄与されたことが高く評価されたものです。

交通事故防止に

カーブミラー寄贈

十一月十六日、山形おきたま農協と全国共済農業協同組合連合会本部より、カーブミラー四基が町に寄贈されました。

両者は、交通事故防止などに役立てようと、毎年、カーブミラーを寄贈しています。町では、地域の事情を考慮して、設置・交換する予定です。



おぐにの聲写真展

健康管理センターで開催

十一月一日〜九日、健康管理センターで「おぐにの聲写真展」が開催されました。これは、写真家の鈴木一雄氏によって撮影された小国の風景の中から寄贈いただいた作品五十一点を展示したものです。期間中は、多くのアマチュアカメラマンも訪れ、作品に見入っていました。



おぐにの

いづもの日まつり

十一月十日、おぐにのこどもの日まつりが、健康管理センターで開催され、約七十人の親子が参加しました。まつりでは、食育教室や人形劇などが行われ、子ども達は野菜切りなどにも挑戦。そうめんチャンプルーやデザートを調理する姿を、大人たちも真剣に見守っていました。





除雪機は、地域のみんなが協力し合って活用

小国町消防団が、財団法人自治総合センターの宝くじの普及広報事業である「平成十九年度ふるさと消防団活性化助成事業」により百万円の助成を受けました。これによって、防災訓練用発煙機、救急救命用訓練ダミー、自動体外除細動器(AED)、救急救命訓練用自動体外除細動器(AED)トレーナーが整備され、災害に備えたさまざまな訓練や、救急救命講習などに役立てられています。



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは広く社会に役立てられています。

足野水地区自治会(佐藤義一会長)が、このほど財団法人自治総合センターの自治宝くじコミュニティ助成事業を受けて、除雪機(三十一・三馬力)一台を購入しました。除雪機は、足野水きこの園管理所に配備され、地域のかたがたが支え合い、協力して活用していくこととなります。特に県道からそれぞれの自宅までの生活道路や、高齢のかたが住む住宅周辺の除雪などに利用されます。



11月11日には、訓練機材を使い消防団員を対象とした救命講習会を実施

第二十六回

飯豊連峰紅葉ジョギング大会

十月二十八日、小玉川地区で飯豊連峰紅葉ジョギング大会が開催されました。県内外から参加した二百六十九人は、二キロ、五キロ、飯豊山荘から小玉川小学校まで六・五キロのウォーク&ランの四コースに分かれ、秋晴れの中でジョギングを楽しみました。また、会場には地域のかたがたによるイワナ塩焼きや芋煮などが用意され、ゴールした参加者らは、小国の秋を味わっていました。



町長室から

小国町長 小野精一

去る十一月十日、地域高規格道路「新潟山形南部連絡道路」の建設促進に向けて、新潟・山形両県の沿線市町村で構成する期成同盟会の「小国大会」を開催しました。参加をいただいた多くの皆さん方に感謝を申し上げます。

大会では、新潟中越地震など災害時における本道路がもつ役割の大きさ、交流促進と地域活性化におけるその必要性を再確認しました。

しかしながら、道路整備のための財源確保が厳しい状況にありますので、私も、同盟会の会長として、本町ルート調査区間から整備区間への格上げを含め、先般、国土交通省、財務省をはじめとする関係機関への要望活動を行ってきたところであります。

小国大会が、早期実現の一助になるよう、今後も運動を展開していきます。

職員の給与は、国や県に準拠し、町議会の審議を経て条例で定められています。町民の皆さんに情報を正しく知っていただき、ご理解をいただくため、職員給与や人事行政の運営状況の概要をお知らせします。小国町では厳しい財政事情を踏まえ、町長・副町長・教育長の給料（報酬）を減額、職員数については、削減目標を掲げ定員の適正化を図っています。なお、町ホームページで詳細について公表しています。

■職員手当の状況

(平成19年4月1日現在)

扶養手当	・配偶者 13,000円/月 ・一般の扶養親族のうち2人目まで6,000円/人（配偶者がある場合、そのうち1人については6,500円・配偶者がいない場合11,000円） ・その他1人につき6,000円/人（満16歳～22歳までの子について5,000円加算）									
住居手当	・借家 月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対し、27,000円/月を限度に家賃に応じて支給。 ・持家 3,000円/月									
通勤手当	通勤距離2km以上を対象に支給。 ・交通機関等利用の場合 運賃等相当額 限度額 55,000円/月 ・自動車等利用の場合 距離数に応じて支給 2,500円～30,900円/月									
期末勤勉手当	基準日（6月1日、12月1日）に在職する職員に支給。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>期末手当</td> <td>勤勉手当</td> </tr> <tr> <td>・6月期</td> <td>1.4月分</td> <td>0.725月分</td> </tr> <tr> <td>・12月期</td> <td>1.6月分</td> <td>0.725月分</td> </tr> </table> ※3級以上の職員に対し、職務の級に応じて5%～15%の加算措置有り		期末手当	勤勉手当	・6月期	1.4月分	0.725月分	・12月期	1.6月分	0.725月分
	期末手当	勤勉手当								
・6月期	1.4月分	0.725月分								
・12月期	1.6月分	0.725月分								

(各年度一般会計決算)

時間外勤務手当	区分		支給総額	1人当たり平均支給額
	17年度決算額		21,939千円	188千円
	18年度決算額		18,549千円	163千円

(平成19年4月1日現在)

退職手当	自己都合	勤奨・定年	
	勤続20年	23.50月	30.55月
	勤続25年	33.50月	41.34月
	勤続35年	47.50月	59.28月
	最高限度額	59.28月	59.28月
※定年前早期退職者に対して2%～20%の加算措置有り			



■特別職の報酬の状況

(平成19年4月1日現在)

区分	月額	減額後	期末手当	
			6月期	12月期
給料	町長	810,000円	704,700円	6月期 1.6月分
	副町長	630,000円	579,600円	12月期 1.7月分
	教育長	560,000円	526,400円	合計 3.3月分
報酬	議長	310,000円	—	6月期 1.6月分
	副議長	250,000円	—	12月期 1.7月分
	議員	235,000円	—	合計 3.3月分

※平成19年度において、町長13%、副町長8%、教育長6%をそれぞれ減額しています。特別職の期末手当は、減額後の給与月額に35%加算したものに支給割合を乗じます。

■勤務時間（標準的なもの）

1週間の勤務時間	勤務時間の割り振り				週休日
	始業時間	終業時間	休憩時間	休息時間	
40時間	8:30	17:15	12:15～13:00	12:00～12:15 17:00～17:15	土曜日・日曜日

■休暇制度の概要

有給 年次有給休暇・病欠休暇・特別休暇（結婚、出産、忌引き、夏期休暇、社会奉仕活動など）
無休 介護休暇・組合休暇

■問合せ先 総務企画課へ

町職員の給与・人事行政の内容をお知らせします

■採用の状況（平成19年4月1日）

	男	女	合計
一般行政職	2人	1人	3人
医師	1人	0人	1人
看護師	0人	3人	3人
合計	3人	4人	7人

■退職の状況（平成18年4月1日から平成19年3月31日）

	男	女	合計
定年退職	1人	0人	1人
勸奨退職	2人	4人	6人
普通退職	3人	0人	3人
合計	6人	4人	10人

■職員数の状況

（各年4月1日現在）

職種別	一般行政職	税務職	医師職	医療技術職	看護・保健職	福祉職 (保育・介護)	企業職 (水道)	技能労務職	合計
18年度	102人	12人	5人	11人	43人	12人	3人	8人	196人
19年度	98人	12人	5人	11人	44人	12人	3人	8人	193人
増減	△4人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	△3人

■一般行政職の級別職員数の状況

（平成19年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
標準的な職務	主事師補	主任技師	係長・主査	室長・補佐	課長	課長
職員数	33人	21人	45人	17人	5人	5人
構成比	26.2%	16.6%	35.7%	13.5%	4.0%	4.0%

■人件費の状況（平成18年度一般会計決算）

住民基本台帳人口 (平成19年3月末)	歳出総額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	H16年度人件費率
9,569人	5,489,768千円	997,289千円	18.2%	17.3%

※人件費には、特別職給与・共済組合負担金などを含みます。

■職員給与費の状況（各年度一般会計当初予算）

区分	職員数(A)	給与費				一人当たり給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
18年度	116人	432,847千円	55,285千円	172,857千円	660,989千円	5,698千円
19年度	116人	417,665千円	65,143千円	166,616千円	649,424千円	5,598千円

※特別職給与、企業会計分は除きます。また職員手当には退職手当を含みません。

■平均給料月額・平均年齢

（各年4月1日現在）

区分	平成18年度			平成19年度		
	平均年齢	平均経年数	平均給料月額	平均年齢	平均経年数	平均給料月額
一般行政職	40歳3月	19年1月	303,000円	40歳5月	19年1月	299,000円
技能労務職	47歳11月	29年8月	283,600円	48歳11月	30年8月	284,400円

■初任給の状況

（平成19年4月1日現在）

		小国町	国
一般行政職	大学卒	170,200円	170,700円
	高校卒	138,400円	138,800円
技能労務職	高校卒	135,600円	136,000円

※大学卒の初任給は、初級試験採用の適用となります。

■ラスパイレス指数の水準

（各年4月1日現在）

年度	16年度	17年度	18年度
小国町	90.7	91.0	91.4
県内町村平均	94.0	94.4	93.8
全国町村平均	93.7	93.7	93.5

※ラスパイレス指数は国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準を示す指数です。

催し

ヤラシャンポ初登頂報告会

県山岳連盟が達成したヤラシャンポ登頂について、報告会を開催します。

■日 時 12月8日(土)

午後2時から4時

■場 所 総合センター

■内 容 稲泉真彦登山隊長の報告、吉田岳隊員の報告、質問コーナーなど

■その他 入場は無料です。直接会場にお越しください。

■問合先 小国山岳会(事務局高橋 ☎ 62-3885)へ

募集

つる細工講習会

■日 時 1月23日(水)～25日(金)

■場 所 飯豊梅花皮荘

■定 員 50人

■内 容 アケビつるなどを使って、作品づくりの指導を行います。

■申込期限 12月28日(金)

■参加費

▼町民のかた 一万八千円

▼町外のかた 二万円

(宿泊費・食事代込み)
 ※日帰りは、別途料金を定めています。

■交通手段 役場前と小国駅前から送迎バスを運行します。

■申込・問合先 小国町観光協会事務局(☎ 62-2416)へ

町営住宅入居者募集

■募集住宅と対象及び家賃

▼岩井沢勤労者住宅3DK1戸
 ・小国町に勤務されているかた
 ・四万二千元

▼あけぼの高齢者住宅1DK1戸
 ・平成18年度の世帯所得が月額20万円以下のかたで、自立した生活を送ることができ60歳以上

のかた。同居する場合は、配偶者又は60歳以上の親族であることが条件となります。
 ・家賃は所得により決定

■募集期間 12月3日(月)～10日(月)

■入居時期 1月上旬

■敷 金 家賃の三カ月分

■問合先 地域整備課へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅

県営小国アパート

1号棟 3DK4戸

■募集期間 12月10日(月)～14日(金)

■対 象 同居する親族があり住宅に困っているかたで、平成18年度の所得額が月額20万円以下のかたなど

■入居時期 1月下旬

■家 賃 所得に応じて決定

■敷 金 家賃の三カ月分

■問合先 山形住まいの情報センター(☎ 0238-24-2332)へ

ご案内

平成19年工業統計調査にご協力ください

国の製造業の実態を把握するため、工業統計調査を実施します。この調査結果は、国や地方公共団体の行政施策や、企業などの研究資料として活用されます。

調査へのご協力をお願いします。なお、調査表への記入内容については、統計法に基づき、秘密が厳守されます。

■調査日 12月31日(基準日)

■調査対象 主に製造業を営む事業所

■調査方法 調査員が訪問し、調査票を配布、回収します。

■問合先 総務企画課へ

危険物取扱者・消防設備士の免状を持つみなさまへ

書き換え期限(10年)を過ぎた免状をお持ちのかたは、写真の書き換え手続きを行ってください。

■問合先 (財)消防試験研究センター山形支部(☎ 023-631-0761)へ

健康管理センター展示のお知らせ

■スケジュール

▼1月7日～25日

書道(老福書道会)

▼2月4日～15日

園児作品(おきにわ保育園)

▼2月25日～3月7日

ツールペイント(成松鈴香氏)

▼3月10日～21日

ちぎり絵など(大場すみ子氏)

油の流出事故にご注意を

冬期間は、灯油を使う機会が多くなることから、油の流出事故にご注意ください。

●給油中は目を離さない

●タンクや給油管は定期的に検

● 査をする
落雪などによる管の破損に注意する

■ 問合せ 町民課へ

公立置賜総合病院を 利用されるかたへ

公立置賜総合病院では、1月2日より、新たな医療情報システムに切り替えを行います。

これによって、次の期間は、外来診察がスムーズに進まないことが想定されます。予約・緊急以外の場合は、なるべく最寄りの医療機関を利用してください。

■ 期間 1月2日(水)～11日(金)

■ 問合せ 公立置賜総合病院
(☎0238-46-5000)へ

生活応援ローンのご案内

生活応援ローン(小国町勤労者生活安定資金融資)は、会社や商店に1年以上上勤務し、労働組合がない(又は職場に融資制度がない)かたのために、町と労働金庫が協力して行う低金利の融資制度です。

■ 融資金額 百万円以内

■ 金利 年二・二%

■ 期間 7年以内(保証料別途)

■ その他 審査結果によって、ご希望に添えない場合もあります。このほか、進学する学生をもつかたに対しては、ふるさと奨学ローンも準備しています。

■ 申込・問合せ 東北労働金庫小国支店 (☎62-4456)へ

相談

年金相談

■ 日時 12月19日(水)
受付 9:30～14:30
相談 10:30～
■ 場所 役場町民相談室
■ 対応者 社会保険事務所職員
■ 問合せ 町民課へ

人権相談

12月4日～10日までは、「第59回人権週間」です。家族や近所とのトラブルや、虐待問題など、どんな事でも気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

■ 日時 12月7日(金)
受付 10:00～15:00
■ 場所 総合センター
■ 対応者 町の人権擁護委員、
法務局職員
■ 問合せ 町民課へ

保健カレンダー

■ 問合せ 健康福祉課へ

月日	乳幼児健診	受付時間	対象	場所
1/18	3歳児健康診査	12:30～13:00	16年5月～7月生まれ	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳
1/25	4カ月児健康診査	13:00～13:15	19年9月生まれ	
	1歳児健康診査		19年1月生まれ	

12月から

～上下水道使用水量は認定期間に入ります～

冬期間は、降雪のため上下水道などのメーターの確認ができないケースが多くなります。このため、使用実績ではなく、認定水量(予定水量)で請求することとなります。使用量及び料金については、「冬期上下水道料金認定のお知らせ」を各家庭に配布しますのでご確認ください。

■ 認定期間 12月から平成20年4月まで

■ 精算方法 平成20年5月に検針を行い精算します。

■ 問合せ 地域整備課へ

※12月分の口座振替日は、上水道料金が26日(水)、下水道及び簡易水道が1月4日(金)となります。

山形県企業局主催

響ニューイヤーコンサート

■ 日時 1月19日(土)

開場13:30 開演14:00

■ 場所 長井市民文化会館

■ 申込方法 往復はがきに住所、氏名、電話番号を明記し、下記へ申し込んでください。

■ 申込・問合せ

〒990-0041

山形市緑町1-9-30

山形交響楽団ニューイヤーコンサート係

(☎023-625-2203)へ

総合センター図書室から

開館時間 午前9時30分～午後6時

新刊図書

- ◇楽園 上・下 宮部みゆき
- ◇遊び上手は生き上手 斎藤 茂太
- ◇悪党芭蕉 嵐山光三郎
- ◇「1日30分」を続けなさい! 古市 幸雄
- ◇青い鳥 重松 清
- ◇ありがとう、さようなら 瀬尾まいこ
- ◇木洩れ日に泳ぐ魚 恩田 陸
- ◇戦力外通告 藤田 宜永
- ◇おんぶはこりこり アンソニー・ブラウン
- ◇金副隊長の山岳救助隊日誌 金 邦夫

※ほか多数入荷しました。
【おくに開発総合センター図書室】休館日
 毎週月曜日

- 12月23日(祝日)
 - 12月29日・30日・31日(年末休み)
 - 1月1日・2日・3日(年始休み)
- ※町民総合体育館も同じです。

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

日程 12月11日、18日
 講座「お楽しみクリスマス会」
 25日、1月8日

時間 午前10時～11時30分

場所 健康管理センター

対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆ななかよし広場☆

■日程と場所

12月6日、20日 総合センター
 12月13日、27日 おくに保育園
 時間 午前10時～11時30分

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆こども愛ランド☆

日時 1月19日(土)
 午前9時～12時

■場所 健康管理センター

■内容 バルーンアートと味噌パンづくり

■申込期限 1月17日(木)

■対象者 おおむね2歳からのお子さんとお家のかた

■問合せ 子育て支援センターへ
 ※子育て支援センターは、12月31日から1月4日まで年末年始の休みとなります。

事業所名	求人数	職種	年齢	就業時間
医療法人社団緑愛会	2人	グループホーム介護員	不問	7:00～16:00ほか
介護老人保健施設かやきの丘	1人	調理師	不問	9:00～15:45
(有)村上警備保障	5人	交通誘導警備員	18～	8:00～17:00
DoCoDeMoグループ	10人	警備業務	不問	8:00～17:00
朝日生命保険相互会社長井営業所	5人	生命保険営業	不問	9:10～16:50
(有)コンスキャンパー第一ホール小国店	1人	ホールスタッフ	不問	8:00～17:30ほか
ひさご電材(株)小国工場	2人	電気部品製造	不問	8:30～17:30
小国町介護老人保健施設湯身の郷	1人	介護員	不問	8:30～17:15ほか
合資会社山佐佐藤農機店	2人	営業・販売・整備工	20～45	8:30～17:30
猪野電気工事(株)	2人	内・外線工事作業員	18～35	8:00～17:00
(有)蔵王ストア	1人	食堂係	不問	8:45～18:00
遠藤建設(株)	1人	レジ係	不問	8:45～18:00
山和建設(株)	2人	土木施工管理技士	21～40	8:00～17:00
大河内産業(有)	2人	土木作業員	18～55	8:00～17:00
(株)斉藤建設	3人	土木施工管理技士	30～55	8:00～17:00
安部工業(株)	1人	建築施工管理技士	30～55	8:00～17:00
(株)横川建設	1人	一般事務員	不問	8:00～17:00
K-PRODUCTS	3人	ダンブ・重機運転士	不問	8:00～17:00
電興(株)	3人	砂利プラント運転士	不問	8:00～17:00
(株)井上製作所	3人	一般作業員	不問	8:00～17:00
小国町森林組合	2人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
(株)船山工務店	2人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
アベプランニング	1人	型枠大工	不問	8:00～17:00
味処藤よし	1人	重機オペレーター	不問	8:00～17:00
(有)新設・河原角農畜産物加工施設	1人	一般作業員	不問	8:00～17:00
アクサ生命保険(株)長井営業所	2人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
(有)小国測量設計事務所	10人	重機オペレーター	不問	8:00～17:00
特別養護老人ホームさいわい荘	2人	測量助手	不問	8:00～17:00
社会福祉法人小国町社会福祉協議会	5人	介護員	不問	9:15～18:15ほか
(株)ジャパングリエイタスタッフ山形営業所	1人	ホームヘルパー	不問	8:30～17:15
(株)アイコンワールド新潟営業所	3人	ホームヘルパー	不問	8:30～17:15
(株)シーテック山形営業所	5人	半導体製造装置製造	不問	8:30～17:15週4時間以上
(株)スタックサービス	5人	石英ガラスの洗浄作業	不問	8:30～16:40ほか
(有)白い森よこね物産品直売所	1人	電気制御設計	不問	9:00～18:00
(株)サンエー(マルタ小国店)	1人	生産装置の設計	不問	9:00～18:00
	1人	生産技術	不問	8:30～17:00
	3人	販売	不問	9:00～18:00週5時間
	1人	販売員	不問	10:00～19:00週4時間以上

求人情報

左の表は11月15日現在の新規求人の内容です。無効になっている場合もありますので了承ください。このほかの求人情報は、ハローワーク長井(☎84-8609)へ

県内就業にご利用ください 「やまがた21人財バンク」

やまがた21人財バンクとは、Uターン希望者や、専門技術をもつ退職者などを、県内企業に就職できるよう支援するシステムです。

インターネットで情報閲覧や登録ができますので、活用してください。

(<http://www.yamagata21hrb.jp/>)

■問合せ

(財)山形県企業振興公社
 (☎023-647-0664)へ



高齢者医療制度の見直しについて

国では、高齢者医療制度の改正による急激な負担増加を緩和するため、下記のとおり対応することとしています。

これは、「与党高齢者医療制度に関するプロジェクトチーム」によって取りまとめられたもので、当初予定されていた制度の内容に変更が生じますので、ご注意ください。主な内容については、下記のとおりです。

●70～74歳(注1)のかたの窓口負担について●

平成20年4月から平成21年3月までの1年間、窓口負担が「1割」に据え置かれます。昨年の制度改正では、平成20年4月から「2割」に引き上げることとされていました。

該当するかたには、3月に新たな高齢受給者証を再発行させていただきます。

(注1)すでに3割負担となっているかた、後期高齢者医療制度の対象となる一定の障害認定を受けたかたは除きます。

●後期高齢者医療制度における75歳以上の被扶養者の保険料について●

健康保険組合などの被扶養者で、これまで自分で保険料を払っていなかったかたのうち、次のかたは、平成20年4月から9月までの6ヶ月間は保険料が無料となります。

また、平成20年10月から平成21年3月までの6ヶ月間は、保険料の均等割額が9割軽減されます。(注2)

①	75歳以上のかた(注3)で、平成20年3月31日に健康保険組合や政府管掌保険、共済組合等の被扶養者だったかた
②	平成20年4月1日以降、75歳になって後期高齢者医療の資格を得た日の前日に健康保険組合や政府管掌保険、共済組合等の被扶養者だったかた



(注2)広報おぐに11月号でお知らせしたとおり、上記に該当するかたについては、後期高齢者医療の資格を得た日の属する月から2年間、保険料の均等割額が5割軽減されることになっておりましたが、今回の措置はそれに加えて行うものです。

(注3)65～74歳で一定の障害認定を受けたかたを含みます。

※詳しいことは町民課 (☎62-2261)、税務出納課 (☎62-2403) へ

平成21年 裁判員制度がはじまります

裁判員制度は、国民のみなさんに裁判員として刑事裁判に参加してもらう制度です。

みなさんの視点や感覚を反映しながら、裁判官と一緒に、「有罪かどうか」、「どのような刑罰にするか」を考え、国民の司法への参加を実現するための制度です。

●裁判員は、選挙権をもつ国民から無作為に選ばれます。

●法律の知識は事前に必要ありません。

●裁判員の氏名や住所は公表されません。

■問合せ 山形地方検察庁企画調整課
(☎023-622-9924) へ

平成20年度 住民税申告が変わります

●農業所得の簡易計算が廃止されます

これまでも、この広報紙などでお知らせしてきましたが今回の申告から農業所得の簡易計算が廃止され、農作物の販売をしているかたはすべて収支計算での申告が必要になります。

平成19年分所得申告の時期も間近に迫って参りました。もう一度関係書類の確認と整理をお願いします。

また、円滑な所得申告のため、収入や経費の整理や集計に利用していただける計算書を準備しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

◎収支計算とは

- ・実際の収入金額から必要経費を差し引いて所得額を算定する方法です。

収入金額	－	必要経費	＝	所得金額
------	---	------	---	------

◎収支計算を行うには

- ・収入の分かる書類と必要経費のわかる書類から、それぞれ科目ごとに整理し、一年間の集計を行います。
- ・整理、集計に使用した関係書類は保存する必要があります。

◎収支計算に必要な書類（平成19年1月～12月分）

- ・収入の分かる書類 …………… 出荷伝票、納品書の控え、仕切書など
- ・必要経費の分かる書類 …… 請求書、納品書、領収書など支出が分かる書類
- ・このほかにも、販売代金の入金や肥料代金等の引落など取扱い口座の通帳、業者が発行する出荷や購買の明細書なども必要です。

●引ききれない住宅ローン控除額が住民税から控除されます

税源移譲により所得税が減額になるため、控除できる住宅ローン控除額が減る場合があります。これでは納税者の税負担が増加するため、残った控除額を住民税から控除できるようになります。

ただし、適用を受けるためには毎年申告が必要になりますので、お忘れのないようお気をつけください。(申告用紙は平成20年1月以降に役場税務出納課で受け取れます。)

●対象になるかた

- ・平成18年12月31日までに入居されているかた
- ・所得税の住宅ローン控除の適用を受けているかた
- ・平成19年分所得税から控除しきれない控除額があるかた

●控除を受ける方法

- ・平成20年3月17日までに、控除を受けるかたからの申告が必要です。

●提出先



※詳しくは役場税務出納課へ



年末年始の期間中、次のことにご協力をお願いします
 12月29日(土)～1月3日(木)までの年末年始期間中、町の機関は休みとなります。

内容 期日	水道故障	町立病院	ごみ収集	小国リレー センター	総合センター 町民体育館 ふれあいの家	温水プール
29日(土)	通常どおり	休 診	休 み	通常どおり	休 み	通常どおり
30日(日)	津島屋電気店 ☎62-2404	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
31日(月)	小関住宅設備 ☎62-5347	休 診	休 み	休 み	休 み	営業時間 10:00~16:00
1月 1日(火)	パイプライン ☎62-2461	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
2日(水)	設備佐藤 ☎62-5606	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
3日(木)	清水設備 ☎67-2127	休 診	休 み	休 み	休 み	通常どおり
問合せ	地域整備課	町立病院	町民課	小国リレー センター ☎63-2251	総合センター 町民体育館	温水プール ☎62-4248 (4日は休み)

- ・水道が故障した場合などの取扱いは、上の表の指定店に連絡をしてください。
- ・婚姻や出生、死亡の届出など、戸籍に関する届出は受け付けています。
- ・町内医療機関の休診日は、今 医 院 12月29日(土)～1月4日(金)
電 興 診 療 所 12月29日(土)～1月3日(木)

平成20年度 保育園などの入園申込を受け付けます

●入園申し込みの受付

- 受付期間 1月8日(火)～11日(金)
- 受付時間 午前8時30分～午後5時45分
- 受付場所 健康管理センター
- 対象児
 - おぐに保育園、白百合保育園、すみれ保育園、おきにわ保育園は、家庭で保育することができない乳幼児
 - あさひ保育園、白沼保育園、叶水保育園は、家庭で保育することができない、おおむね2歳以上の幼児
 - 中央児童室は、放課後に家庭で養育することができない小学1年生から3年生までの児童
- 申込方法 申込用紙に必要事項を記入のうえ、期間内に提出してください。申込用紙は、健康管理センターに用意しています。また、町のホームページからダウンロードできます。
- その他
 - 定員を超えた場合は、希望する施設に入園できない場合があります。
 - 入園期間は、小学校に入学するまでの範囲内で希望することができます。
 - おぐに、白百合、すみれ、おきにわ保育園の申し込みには、源泉徴収票などの添付書類も必要ですので、早めに準備してください。

●保育所一覧の閲覧

保育園の情報として、健康管理センターに「保育所一覧」を備えています。施設の状況、保育内容の詳細、町の保育事情などが記載されていますので、資料として活用してください。

- 閲覧期間 12月3日(月)～(閉庁日を除く)
- 閲覧時間 午前8時30分～午後5時
- 閲覧場所 健康管理センター
- 問 合 先 健康福祉課へ
- 開園時間 (時間等については予定です)



施設名	開園時間		休園日など
	平日	土曜日	
おぐに保育園	7:30～18:00	7:30～13:00 (第1・3・5土曜日は17:30)	第2・4土曜日 希望保育の日
白百合保育園	7:00～19:00	7:00～13:00 (希望により17:30)	
すみれ保育園	7:15～19:15	7:15～13:00 (希望により17:30)	
おきにわ保育園	7:00～19:00	7:00～13:00	第2・4土曜日 休園日
叶水保育園			
あさひ保育園	8:30～16:00	8:30～12:00	
白沼保育園			
中央児童室	8:30～17:00	8:30～17:00	

みんなの環

サークルやスポーツ団体など、グループで活動しているかたがたを紹介していきます。今日は「バレエアカデミーアプロディール」。



多くのかたにバレエに触れてもらうため
体験レッスンも開催

バレエアカデミーアプロディールは、平成16年10月から本格的に活動をはじめました。現在は、3歳から大人まで21人が楽しくレッスンをしています。趣味のかたから、本格的にコンクール出場を目指すかたまで、さまざまです。練習は、それぞれの層に合わせた内容で、現役の踊り手が教師です。踊ることが好きなら誰でもOK。無理のないレッスンで、体がかたくても大丈夫です。

これまで、総合センターでバレエコンサートを開催したり、芸能まつりに参加したりしています。また、子育て支援センターでもバレエ体験などを開催しています。毎週水・木・土曜日にスタジオで練習しています。見学・体験だけでも大歓迎。ピアノの自動演奏に合わせて、感性豊かに踊ってみませんか？

編集後記

先日、町民体育館で行われた白い森杯柔道大会では、中学生が選手としてだけでなく、裏方のスタッフとしても大会を支えていました。廊下を目を向けると、団体戦で負けてしまった選手が、涙をこらえながらコーチの指導を受けている姿。これには、しばらく忘れていた感情がよみがえり、見ている自分もあやうくもらい泣きしそうになりました。

多くの選手を受け入れるための準備は大変だったと思います。が、大きな大会に育ててこれた関係者の努力には、本当に頭が下がります。

(片桐)

戸籍のまご

誕生おめでとございます。

小国町	田中	はる	翔	琉	(達京)	也子
小国町	櫻井	ゆら	優	来	(寛恭)	之子
あけぼの	小林	めい	愛	生	(紗織)	博織

結婚おめでとございます。

(大網)	滝瀬	塚塩	原川	健明	一実
(若小国)	山坂町	河小	内野	一か	茂おり
(岩新)	井湊	早小	川黒	健麻	広理
(田北)	沢頭	平伊	田藤	弘	誠美

おくやみ申し上げます。

古岩中岩増田古小国足	田井山井岡沢田小坂町野	木沢山崎井岡頭田小坂町水	村伊今井小佐安藤伊藤	つはない盛上キ藤榮末ア	ね (88)	(85)	(80)	(85)	(81)	(91)	(84)	(84)	(72)
------------	-------------	--------------	------------	-------------	--------	------	------	------	------	------	------	------	------

人口のうごき

人口	男	4,626人	(-4)
	女	4,879人	(-7)
	計	9,505人	(-11)
世帯数		3,269世帯	(-1)
		平成19年10月31日	